



●感染対策研修●

ノロウイルスについて！



講師:

丸石製薬株式会社 東日本営業部
東北エリア 中島 力 氏

2012.10.23

この時季、特に注意が必要な感染症の一つにノロウイルス感染があります。今年は比較的早く増加傾向にあり十分な注意が必要です。処理を誤ると数百人規模での大量感染を招く場合もあります。院内へのノロウイルス持込みを遮断することはもちろんですが、万一発生した場合の適正処理方法などについて研修しました。

特に今回は、エプロン、マスク、手袋、嘔吐物処理セット、次亜塩素酸ナトリウム配合ジアパックなどが入ったキットの導入に合わせ、嘔吐物モデルでの処理の仕方を実習しました。また、研修翌日には各病棟単位で伝達研修を実施し参加できなかった職員への周知を図りました。(院内感染防止対策委員会)

●医療安全研修●

酸素投与器具の正しい使い方



講師:

(株)インターメド ジャパン
米澤 俊勝 仙台営業所所長

2012.11.27

当院での酸素使用患者さんの増加に伴い「酸素投与器具の正しい使い方」と題した酸素療法全般についての研修を実施しました。

酸素療法の治療法、効果、各種酸素投与器具の分類と正しい使い方、特に流用計と加湿の重要性について再認識できた研修でした。

(医療安全対策委員会)

ボランティアでヘアカット

—郡山ヘアメイクカレッジ—



2012.11.1

郡山ヘアメイクカレッジの学生さんたちが当院を訪れ、患者さんのヘアカットを行いました。毎年この時季にボランティアとして来院いただき、カット希望の患者さんへの散髪を実施しているもので、患者さんたちは思い思いの髪形を注文し、仕上がりに満足気でした。

先生、学生さんたちとの会話で単調な入院生活の気分がリフレッシュされたようで嬉しげな患者さんの表情が印象的でした。

(ボランティア育成実行委員会)

●接遇研修●

グループワークで振り返り



牛来ひとみ
接遇改善推進委員会 副委員長



2012.11.15

今回の接遇研修では、①一部のスタッフに親切心が見られず冷たい言葉や態度で接している、②病室や患者さんのケア中に職員同士の会話が多くなっている、③マスクで表情が見えない分、言葉や思いやりが伝わりにくくなっている、とのテーマを設定しグループワークにより討議しました。いろいろな改善意見が出されましたが、今後の患者さんとの対応へ生かしていきます。(接遇改善推進委員会)